

お役立ち事例

太陽ファルマテック株式会社様 オリジナル手提げ袋の作成

工場見学にお越しいただいたお客様へ「社内食堂の『自家製パン』とグループ企業手作りの『いちごジャム』をお渡しするための『オリジナル手提げ袋』を作成したい…」とのご相談を頂きました。

紙質やサイズ、クオリティー感など様々なお客様の「想い」に全力で取り組み、何とか喜んで頂ける商品が出来上りました。



お客様の声

太陽ファルマテック

太陽ファルマテック株式会社
管理部管理課 田中由起 様



紙袋制作にあたり、お客様にお渡しするお土産をイメージして、
サイズ感や材質にこだわりました。また、会社のロゴが必要以上に
目立たないながらも、しっかりと存在感が出るようデザインについて
何度もご相談させていただきました。

その結果、想像以上に高級感のある紙袋を制作していただくことができ、大変感謝しております。おかげさまで、弊社のお客様からも大変好評をいただいております。

「こんなものがあったらいいな」と感じたら、
迷わず当社にご相談ください。

大和写真工業株式会社

お客様の「想い」を形に

D-WAVE
D-WAVE

7

大和写真工業(株)

本社
大阪府高槻市明田町1-12

TEL

06-6331-1807(代)

FAX

06-6332-4453

大和写真工業(株)が毎月お客様へ
印刷・複写・デジタルのお役立ち情報を届けます。

D-WAVE MONTHLY NEWS LETTER PRESS Vol.210

2025
7
July

アイデアを打ち上げる!



今度はロケット!?

先月自動車メーカーの「ホンダ」が再使用(約300メートルまで打ち上げ、無事に着地させる)
小型ロケットの打ち上げ、実証試験に成功しました。2029年までに宇宙と地球の境界
(準軌道)まで到達させるのが今後の目標だとか(すごい)。

古くはF1レースに挑戦してタイトル獲得、最近では小型ジェット機の実用化など、「えっ?」と
驚くような挑戦を続けるこの会社、やはり創業者の本田宗一郎氏の経営哲学であるチャレンジ精神が今もしっかり引き継がれているのでしょうか。

「ホンダ」のように大きなことはできませんが、私自身が小さくても夢を語り、常にチャレンジ
する姿勢が大切、とあらためて実感。皆さんに受け継いでもらえるような明るい未来を描き
続けなければ…。

代表取締役 鶴井宏尚

プライベートも
ビジネスも

時代は ショート動画

今やSNSやビジネスシーンで外すことのできない「ショート動画」。

15秒から60秒の間に凝縮されたメッセージには多種多様なジャンルがあり、世代に関係なく幅広い層に利用されています。

動画の作成もスマホ機能や専用アプリなどの進化により誰でもカンタンに編集・作成できるようになりました。

そこで今回のD-WAVEは「ショート動画」にクローズアップいたします!

伝えるが広がる

こんな使い方をされています

SNS

TikTokやInstagramのリール投稿など、SNSを使った新商品の紹介やイベント告知、季節や期間限定商品などのプロモーションに。会社やお店のホームページに直接配置する事もできます。また短い動画なら、XやFacebookのアカウント記事への投稿(フィード投稿)も可能です。



メール



15秒ほどの短い動画ならLINEやメール添付も可能※。ご結婚される友人へのお祝いや、離れて暮らすご家族への誕生日メッセージ、おじいちゃん＆おばあちゃんへ、お孫さんからの帰るよメッセージなど、文字だけでは伝わらない臨場感のあるメッセージが送れます。

※動画のファイルサイズの目安は、低画質(320x240・30fps程度)で1秒あたり約0.25MB(15秒で約3.75MB)、高画質(720p・30fps程度)で1秒あたり約0.5MB～1MB(15秒で約7.5MB～15MB)。ファイルサイズは要素によっても変動し、動きの少ない映像よりも動きの多い映像の方がファイルサイズは大きくなります。またメールで送付可能なファイルサイズはプロバイダーや契約内容によって異なります。

QRコード

ポスターやチラシ、名刺などに動画へ誘導するQRコードを掲載。YouTubeなどを利用すれば、SNSよりもファイルサイズの大きい動画の配信も可能に。また友人や家族へのメッセージカードや年賀状などに掲載して、動画を送ることもできます。



初心者でもOK!

動画編集は意外にカンタン!

SNSやYouTubeなどで動画を見て「自分も作ってみたいけど、何だか難しそう…」と思ったことはないですか?でも大丈夫!今ではスマホの性能も上がり、撮影から編集までをスマホだけで簡単にできるようになりました。特別なアプリも必要なく、iPhoneもAndroidも標準装備の機能で充分動画を編集することができます。

iPhoneの場合

標準装備の【写真】アプリでは動画の「明るさコントラスト調整」「フィルタ」「カラー補正」「傾き補正」「トリミング」の編集が可能。

複数の動画を繋いだり、テロップやBGM、エフェクトを入れたりなど、もう少し高度な編集がしたい場合は、同じく標準装備の【iMovie】を使えば、カットしたい部分やテロップを入れたい部分に直接タップするだけで簡単に編集することができます。



タップすると
下にメニューが表示。
そこをタップで
編集実行。

Androidの場合

基本的に標準装備されている動画編集アプリはありませんが、【Googleフォト】のエディタを使えば簡単に動画編集ができます。

基本的な編集(トリミング、回転、フィルタなど)から、AIを活用した高度な編集(編集マジック、ボケ補正、ポートレートライトなど)まで様々な機能が使用可能。一部の高度な機能は有料ですが、無料使用でも充分な動画編集が行えます。

少し慣れてきた!

高度な編集がしたいならこちら



CapCut
iPhone
Android
[無料]



VITA
iPhone
Android
[無料]

豊富なテンプレートやエフェクト、音楽素材など、無料でありながら多機能で、初心者から上級者まで幅広く使えるアプリ。SNSへの投稿に便利な機能も充実しています。

iMovieのような感覚でAndroidでも利用可能。特に初心者向けの機能が充実。豊富なフィルターやテキスト、ステッカーなどを使ってお洒落な動画を簡単に作成可能。

動画の
使い方は自由!
あとはあなたの
センス次第

